

# 令和7年第1回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和7年10月15日（水） 午後1時30分～

場 所 本町分庁舎会議室1

出席委員 教育長 岩久 義和

委 員 橋本 あみる 田島 雅子 三尾 和樹 山本 亮

事務職員 伊藤事務局長・松井文化スポーツ部長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長（兼）教育総務課長・丹羽事務局次長（兼）教育施設課長・西尾教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

- 会議日程
- 1 開 会
  - 2 前回議事録の承認
  - 3 教 育 長 報 告
  - 4 議 事
  - 5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	議第30号	中津川市立小中学校管理規則の一部改正について	承 認

■教育長 委員4名の出席を確認しましたので、ただいまから令和7年第1回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては回議といたします。

続いて、日程第3、教育長報告を行います。前回の定例会以降に出席した主な行事等を報告します。

9月18日は市議会予算決算委員会に、19日は教頭会に出席しました。22日は市PTA連合会の役員さんとの懇談を、校長会の代表も交えて行いました。PTAを取り巻く任意加入などの課題について意見交換を行い、有意義な会議となりました。24日はタイ研修の報告会に出席しました。訪問を通じて短い期間で大きく成長した中学生の姿を目の当たりにし、彼らの成長を促すためには、普段とは異なる実体験や、ある程度は厳しい環境が必要であることを実感しました。25日は市議会本会議に、29日は岐阜県市町村教育委員会連合会役員会に橋本委員と出席しました。30日は昨年度の決算認定に係る予算決算委員会に出席しました。

10月3日は市議会9月定例会最終日に、4日は青邨大賞表彰式に出席しました。8日は校長研修会、12日は中津川市総合スポーツ大会開会式に、14日は蘇南高等学校の地元協議会に出席しました。

なお、教育長訪問は、9月24日に付知中学校、26日に加子母こども園、10月9日に山口こども園、10日にやさかこども園で行いました。

続いて、今後の主な行事です。教育長訪問は、16日に山口小学校と川上小学校、20日に坂本こども園、21日に蛭川小中学校、23日に加子母小中学校、24日に阿木小中学校、27日に蛭川こども園と中津川幼稚園、28日に阿木こども園、29日に第二中学校、11月5日に神坂小中学校、10日に西小学校、以上、12校と4園で行います。

教育長訪問以外では、10月17日に教頭会、18日にねんりんピック開会式、22日に今年度第2回目の教育支援委員会、30日に串原小中学校で開催される東濃地区へき地複式教育振興会総会、31日は発達支援センターどんぐりの移動教育委員会に出席します。

11月1日は坂下高等学校のマルシェと中津高等学校120周年記念式典、4日は発達支援センターつくしんぼの移動教育委員会、6日は東濃地区教育長会に出席します。11月7日は坂本学校給食共同調理場竣工式がございます。委員の皆様にもご案内していますので、ご出席いただければ幸いです。私からは以上です。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告します。

伊藤事務局長。

■事務局長 前回の教育委員会以降における主な出席行事について報告します。

9月18日は市議会予算決算委員会で、物価高騰対策、国や県の補助金等を活用する事業、寄附金を財源とした備品購入等の補正予算案について審議、承認をいただきました。25日は市議会最終日で、特別教室エアコン設置工事について4つの工区の契約締結に関する議案を上程し、文教民生委員会で審議、承認をいただき、本会議で決定いただきました。その後、本会議は決算認定の関係で10月3日まで会期が延長されました。29日は阿木高等学校の施設を視察、30日は市議会予算決算委員会で、教育委員会関係の令和6年度決算について、内容を確認、審議いただきました。

10月2日は、坂本小学校4年生約100名が、坂本地区にある工事中の新ため池の見学を行い、地元市議が参加されたので、農林部長とともに同行しました。同日午後からは、苗木地区にある名古屋市野外教育センターで、苗木小学校と名古屋市立高針小学校の5年生による交歓交流会があり、市長に同行しました。3日には、延長後の最終日として市議会本会議が開催され、令和6年度の各決算について認定されました。8日には、東濃桧振興会による「木の日」の要望活動として、公共施設での木材利用の拡大に関する要望書を、教育長に代わって市長や議長とともに受け取りました。9日には、市議会文教民生委員会による所管事務調査で、部活動の地域移行に関する現在の状況と今後の計画等について説明を行いました。

続いて、今後の予定です。10月21日には、社会科の授業の一環で、「よりよい中津川市落合にするためにどんなことが提案できるか考えよう」と題して、落合小学校6年生と市長との対話集会が開催されるので同席します。23日には定例記者会見、30日には2次募集を行った選奨生選考会、31日と11月4日には発達支援センター関係の移動教育委員会に出席します。以上です。

■教育長 続いて、文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

9月18日、令和7年度第1回落合本陣整備計画策定委員会が開催され、今後の整備計画や公開内容について協議されました。同日、第79回国民スポーツ大会のローイング、カヌー、陸上、弓道の競技に出場する選手5名の激励会が開催されました。21日、落合本陣での発掘現場見学会が開催され、市民ら40名が参加されました。地元の歴史的な遺構に興味関心を高めることができたと思います。この見学会は昨年に次いで2回目です。同日、市民文化芸術鑑賞事業として、南米アンデス音楽のシサイというグループのコンサートが開催され、約400人が「コンドルは飛んでゆく」などの演奏を楽しみました。

22日、定例記者会見で前田青邨記念大賞、ねんりんピックについて市長から発

表していただきました。24日、全日本実業団対抗陸上競技選手権大会の110mハードル、男子リレー、女子三段跳びに出場する中津川AC所属選手の激励会が開催されました。同日、中学生タイ研修の報告会が開催され、たくましく成長した姿で堂々と報告してくれました。27日、市民文化芸術鑑賞事業として、かるクラ・ウィンドオーケストラコンサートが開催され、地元の中高生吹奏楽部員もプロと一緒に演奏するなど、有意義なコンサートとなりました。29日、市ねんりんピック実行委員会が開催され、ねんりんピックの準備状況などを確認し、大会成功に向けた機運の醸成を図りました。

10月2日から5日、第10回前田青邨記念大賞展が初めてひと・まちテラスで開催されました。全国から160点の応募があり、入選作品40点が展示されました。40点の中で市民の作品は1人だけで少し残念でしたが、1人でも入って良かったとも思います。8日、FC岐阜の宮田会長から市長に戦績などの報告がありました。報告日時点ではJ3の11位で、残り8試合を全力で戦い昇格プレーオフ圏内の6位を目指しているとの事でした。先週も勝ち、チーム始まって以来の7連勝中です。6位に入ることも十分可能だと楽しみにしています。

12日、第17回中津川市総合スポーツ大会 総合開会式が東美濃ふれあいセンターで開催されました。各支部対抗で全24競技に約1000人の市民が参加します。また、今年のワールドトライアスロンマルチスポーツ選手権で優勝した選手に、市民功績賞が授与されました。また、中津川市からねんりんピックに出場する37名の激励会も同会場で開催されました。卓球10名、テニス1名、ラグビー2名、マレットゴルフ19名、吹矢5名です。

同日、岐阜県重要無形民俗文化財の坂下花馬祭りが開催され、坂下中学校の生徒が奏でお囃子のリズムに乗り、花馬行列や花奪いが勇壮に行われました。新聞にも載ましたが、怪我人が出ました。馬方という人が馬を引っ張っているときに馬が少し暴れ、馬方が転倒して頭を軽く打ち、軽い脳しんとうを起こしたということですが、その日のうちに家に帰られました。もう1件は、餅投げの際、若い人の胸に餅が当たり、ショック状態となって気分を悪くされて病院に行かれましたが、その日のうちに快方に向かい家に帰られました。実行委員会としては、来年の対策も含め、より安全に継続できるよう気持ちを新たにされました。

今後の予定です。10月17日、中京学院大学の秋の激励会が開催されます。18日、ねんりんピックラージボール交流大会の開始式が文化会館で開催されます。19日と20日は、ねんりんピック卓球交流大会が東美濃ふれあいセンターで開催されます。全国から63チーム約450人の選手が交流とラリーを楽しみます。また、19日はマンカラふれあいレク大会がひと・まちテラスで開催され、小学生4

8名と一般24名が参加します。11月11日、令和7年度 第2回落合本陣整備計画策定委員会が開催されます。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきましてご質問等がありましたらお願ひします。

田島委員。

■田島委員 青邨大賞の展示についてお聞きします。会場が東美濃ふれあいセンターからひと・まちテラスに変わったことで、作品が観にくい部分もありました。また、展示の部屋がバラバラで、散逸していたように感じました。そのような意見はありましたか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 苦情はありませんでしたが、そのあたりの危惧はしていました。ガラスケースに入った本画を4点飾り、そこには説明員を配置しました。審査会のときはアナウンスもしたので皆さん見に来てくれましたが、通常の会期中はそのアナウンスが徹底できていなかつたと感じています。本画はガラスケースの中ではないと危ないため、今後ひと・まちテラスを使う上で、展示スペースのことなど検討しなければいけないと思っています。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご質問等がないようですので、日程第4、議事に入ります。本日、提案する議事について、事務局から説明します。

森事務局次長。

#### [ 事務局から資料に基づき説明 ]

■教育長 それでは、日程第1 議第30号「中津川市立小中学校管理規則の一部改正について」、提案説明をお願いします。

花田教育次長。

#### [ 事務局から資料に基づき説明 ]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願ひします。

田島委員。

■田島委員 共同学校事務室が5つから4つになることで、困ったことや問題などは起きていませんか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 5つから4つにした最も大きな理由は、今年度末の学校の統合です。神坂小中学校が落合小中学校と統合するため、学校数が減ります。そうすると、1つの共同学校事務室の学校数が減りますので、ある程度の学校数があった方がより効率的に事務処理が行えるということで、事務職員の意見も伺いながら4つにしました。今後、より効率的で正確な事務が期待できると考えています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 これは中津川市独自のものですか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 中津川市独自ではありません。他市でも同じように実施しています。ただ、きちんとした法令に則っていなかったので、整え直したということです。

■教育長 ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 これは事務職員の仕事の軽減化ですが、これにより教職員の仕事の軽減化には繋がりませんか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 事務職員の仕事の軽減というよりも、複数人で確認することによる事務の効率化や書類の正確な処理が期待されます。また、学校の運営に参画するという側面もあります。学校では職員会議以外にも運営委員会という中枢的な組織がありますが、そこに参画して事務職員の立場から学校運営に意見を出していただくことで、学校運営のさらなる強化や円滑化が図られるという大きな狙いがあります。

■教育長 ほかはいかがですか。

三尾委員。

■三尾委員 今まで各学校に事務職員がいて、学校の職員として位置付いていたものが、今後は、例えば第一中学校に5校の事務職員が集まって部屋ができるということですか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 通常の業務はそれぞれの学校で今まで通り行われます。ただ、定期的に1か所に集まってそれぞれの書類を持ち寄って複数の目で確認することや、それぞれの学校の実態を交流しながら、より良いものを取り入れるということです。常に同じ組織の中に5人いるということではありません。通常通り各学校に在席しています。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 よく分かりました。事務職員の存在には、学校の中で非常に助けていただくことがあります。ほかの先生とは違う視点から、学校運営や子どもたち

の様子、学校行事等を見ていただけます。私もいろいろな学校に勤めたのですが、全ての学校の事務職員の名前と顔が思い浮かびます。お世話になったことがたくさんありましたので、そのような貴重な存在が失われることなく、なおかつ事務運営、事務職員同士の学び、交流もでき、効率の良い事務処理等が進むなら、非常に良いと思います。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第30号については、承認ということでおろしいでしょうか。

[ 異議なし ]

■教育長 議第30号「中津川市立小中学校管理規則の一部改正について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事は全て終了しました。皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告をお願いします。

森事務局次長。

[ 事務局から次回日程の報告 ]

■教育長 次回は、令和7年11月12日、水曜日、13時30分から本町分庁舎会議室1にて定例会を開催します。

以上で令和7年第11回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[ 閉会 (午後2時) ]